

ジョイントリサイタル

秋のニセコに響く

いろど

彩り豊かな

美しき音色



HOKKAIDO
ARTS FOUNDATION

公益財団法人 北海道文化財団

出演

ソプラノ 河口 しほり

ソプラノ 新井田 美香

ピアノ 浅沼 恵輔

演奏曲

G.F. ヘンデル 作曲

ラルゴ Ombra mai fu

W.A.モーツァルト 作曲

すみれ Das Veilchen

瀧廉太郎 作曲

花

ほか

2023年

10月9日(祝・月) 開場 12:30 開演 13:00

ニセコ・有島記念館

料金 常設展観覧料のみで入場できません

一般500円・高校生100円 中学生以下・65歳以上のニセコ町民は無料
年間パスポート(1年間有効):一般800円

主催 有島記念館(北海道虻田郡ニセコ町有島57 電話0136-44-3245)

共催 公益財団法人北海道文化財団 後援 北海道



有島記念館ご案内

プロフィール

ソプラノ 河口 しほり Shihori Kawaguchi



北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コース卒業、同大学大学院教育学研究科教科教育専攻修士課程修了。声楽を長内勲、長島剛子の各氏に師事。

札幌市民芸術祭新人音楽会、キタラのサマーコンサート、札幌市役所ロビーコンサート等に出演する他、数度のジョイントリサイタル、2010年および2016年にソロリサイタルを開催。2018年から2022年にはメンデルスゾーンのピアノ曲無言歌集と歌曲集とを取り上げるコンサートシリーズ『歌で綴るメンデルスゾーン』全4回をピアニスト小泉香織氏と共に開催、2023年3月同氏と共に『二人のメンデルスゾーン 二人のシューマン』と題しリートデュオ・リサイタルを開催。演奏される機会の少ない作品を積極的に取り上げている。また2015年4月にはドイツ北西部グータースローの教会で演奏し、地元紙にて「glockenklarer, heller Stimme (鈴の音のように澄んだ明るい声)」と紹介された。

現在、サービス付き高齢者向け住宅ウイステリアN17、男声合唱団ススキノの指導に携わっている。

ソプラノ 新井田 美香 Mika Niida



北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コース卒業。二期会オペラ研修所第58期マスタークラスを修了し、二期会へ入会。2019年に北海道二期会へ移籍し、故郷である北海道で活動を始める。声楽を則竹正人、萩原のり子、針生美智子の各氏に師事。

中田喜直記念コンクール銀賞受賞。札幌市民芸術祭新人音楽会出演。東京国際声楽コンクール一般声楽家部門第5位入賞。2019年に札幌にてソロリサイタルを開催。

これまでに「こうもり」イーダ役、「天国と地獄」世論役、「劇場支配人」マダム・ヘルツ役で出演。北海道二期会ではゴールデンコンサート、オペラ・ガラ・コンサート、「皇帝テイトの慈悲」セルヴィーリア役で出演。

ピアノ 浅沼 恵輔 Keisuke Asanuma



北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コースを卒業後、国立音楽大学大学院音楽研究科器楽専攻を修了。2011年よりアメリカへ留学。インディアナ州立ボールステイト大学アーティスト・ディプロマ、インディアナ大学ブルーミントン校パフォーマー・ディプロマをそれぞれ修了。ピアノを山本智子、樋口英子、近藤伸子、レイ・キルバーン、ジェームズ・ヘルトン、練木繁夫の各氏に、室内楽を練木繁夫氏に師事。

これまでにキタラのサマーコンサートや国立音楽大学大学院新人演奏会、札幌新人音楽会、札幌市民ロビーコンサートなど様々な演奏会に出演。2012年にはボールステイト大学コンチェルトコンクール第1位を受賞。ボールステイト大学オーケストラとラヴェルのピアノ協奏曲を共演し好評を博す。また2016年12月に開催した「浅沼恵輔ピアノリサイタル」が札幌市民芸術祭奨励賞を受賞。現在は札幌市を中心としたソロリサイタルやアンサンブルコンサートの開催など幅広い活動を行っている。札幌大谷大学短期大学部保育科特任専任講師。北海道教育大学岩見沢校音楽コース、北翔大学短期大学部子ども学科各非常勤講師。アルコ音楽教室ピアノ講師。日本音楽表現学会会員。札幌音楽家協議会、北海道国際音楽交流協会(ハイメス)各会員。